

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたち に伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 205 2009年 3月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

http://www.geocities.jp/ino011_jp/

09年 百里初午祭り 晴天の下今年も盛会

百里平和稲荷初午祭りは 今年も東京、神奈川など関東各地からの参加者も多数参加の中で 県内の各種団体総勢約300人がつどい 賑やかに交流しました 各団体の模擬店舗も焼き鳥、しゅうまい、おにぎり、やきそば、すいとん、トン汁、黒糖牛乳で腹ごしらえ、バザーや歌声などで車座になって楽しみました。

物見やぐらの上からは 新設の民間機用滑走路や建設が進んでいるターミナルビルが遠望できましたが この民間空港がどの程度利用されるのかと 一同首をかしげながら観察していました。09年も茨城県予算は茨城空港関連事業に57億円を計上していますが 来春開港した後の運営事業費がどうなるのかが心配されるどころです。



一番手前が航空自衛隊滑走路、その向こうが民間機と自衛隊共用の新滑走路、その向こうの工事
中の建造物が民間機用ターミナルビル。さらに右手には「自衛隊は憲法違反」の大看板がありま
すが、写真では見えません。 平和公園展望台より望む新空港

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたち に伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

3・10東京大空襲に思う

山口雪雄

10万人の市民が焼き殺された東京大空襲から64年目の3月10日は、新聞、テレビも准大手ゼネコン「西松建設」の違法献金報道の洪水の中で、殆ど報道されなかった。国民のどれだけの人がこの日を意識しただろうか。

この惨禍を後世に伝えようと、9日上野公園の慰霊碑と「母子像・時忘れじの塔」の前で集いがひらかれ、10日には「悲劇 風化させぬ」と言問橋近くの追悼碑の前で追悼集会在、また東京大空襲資料展を開いている浅草公会堂では、民間の戦争被害者を救えと「東京大空襲訴訟二周年 人間回復めざす大集会」が約1200人の参加者で開かれたことが報じられています。

あの頃は、幼年学校や予科練に憧れ、熱烈な軍国少年だった私は、戦後、幸いにも就職した職場が、しっかりした労働組合と先輩にめぐまれ、杉並やつくば市でささやかながら平和運動、原水禁運動にかかわり、いまほど、いかに教育と職場、地域環境が大切かを痛感しています。昨年、9条バッチをつけて高校の同窓会に出席したら、「それは何だ！」と言うから憲法9条の話をしたら、お前も共産党かといわれ、九条の会が全国で7千を超えたといわれる今日、まだまだ運動が不足しているなあ実感し、反省したものです。

私の同郷の劇作家井上ひさしさんは、全国革新懇のブックレットの中で、「人類史のなかで、日本人が頑張ったから世界が続いたと言われるような歴史的な役割を日本人が背負っていると思います。」と語っています。

地球温暖化で食糧危機、地球の存亡が叫ばれ、環境破壊の最たるものが戦争であることは、誰も否定できない真理ですが、戦争勢力はその手を休めない。

日本に格差と貧困が広がり、大企業の派遣切りが進むなかで、アメリカ言いなりの巨額の軍事費、無駄な巨大公共事業が国民の意思を無視して進められています。国家による騙しの手口を見破ることが、いま、いかに大切かを考えた3月10日でした。



活動ごよみ

3・11 土浦母親大会実行委員会(2中地区公)	3・26 九条4周年実行委員会(4中地区公)
3・14 シャキルさん講演会実行委員会 平和委活動交流集会(水戸青少年会館)	3・28 土浦革新懇総会(神立コミセン)
3・24 平和の会理事会(コープ土浦)	5・3 憲法を考える会(ワークヒル土浦)
	5・30 土浦九条4周年のつどい(亀城プラザ)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください